

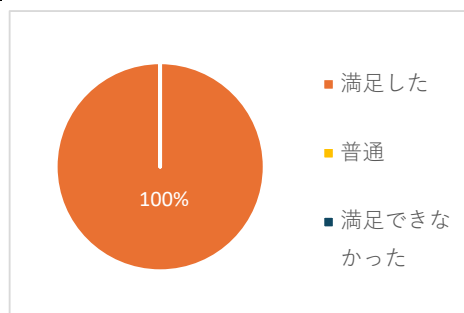
指導者研修会年度末アンケート

令和6年度の指導者研修会に参加した教諭の皆様を対象にアンケートを実施しました。

回答数：13

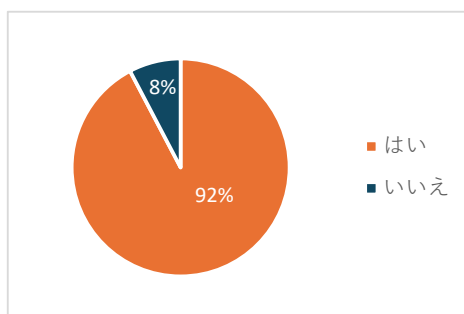
1. 指導者研修会への満足度をお聞かせください

	人数
満足した	13
普通	0
満足できなかった	0



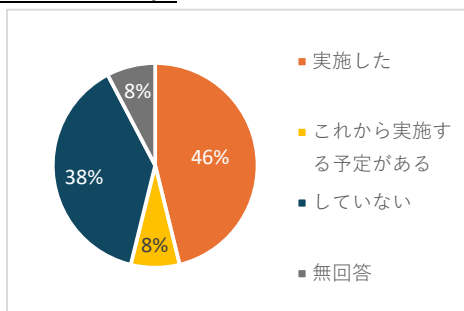
2. 次回も参加したいと思いますか。

	人数
はい	12
いいえ	1



3. 指導者研修会の内容を所属園、所属校で実施しましたか。

	人数
実施した	6
これから実施する予定がある	1
していない	5
無回答	1



4. 子ども達にどのような効果がありましたか。

（3で「実施した」と回答した方のみご記入ください。）

いろいろな葉っぱの形や色を見て比べて楽しんだ。葉っぱを画用紙に貼り、かんむりを作った。より葉っぱの色や形を楽しめるようになったと思う。木の実を使った製作もたくさん取り入れることができた。

聴診器を使って木や葉など自然の音を聞く経験が印象的だったので、保育の中でも自然の音に意識が向けられるようにしました。自然に触れたときに「どんな音がする？」と話すうち、子どもが自ら自然の音に興味をもつようになりました。雪の上を歩いた時に「いつもと違う音がする」と気付いたり、ビニール袋の風を上げたときに「パタパタする！」と喜んでいました。聴覚を通して、いつもとの違いに気付いたり、見えないものを感じたりする姿が増えたように思います。

自然や生物をより身近に感じるようになった。

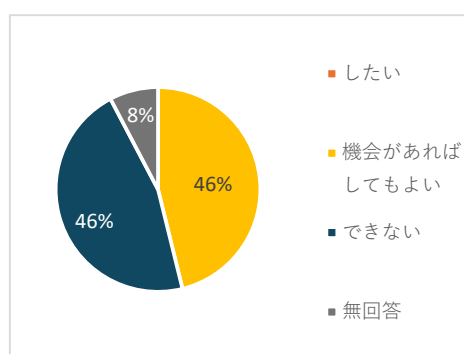
これまで、「生き物大好き。」「草花が好き。」な子どもたちが、より興味・関心をもつようになった。また、葉っぱの色づきの違いやどのように違うのか等、細やかなところへの気付き、不思議に思う気持ちが高まっていった。

近くに公園がありますが、その中にある葉や枝といった自然を漠然とみるのではなく、一つ一つをじっくりみて違いや面白さに気付く姿が見られた。3歳児は親子活動の中にネーチャーゲームを取り入れ、子どもが具体的な物と対話した時に発した言葉（枝…ざらざらしてる等）をカードに書いてもらい、クラスで共有することで、多様な見方に気付く機会となった。

園内にある身近な自然に親しみをもってはいたが、それらを活用した活動(遊び)がまだまだあることや発達に応じたアレンジをする必要性を感じた。今後も子どもたちと一緒に遊ぶ中で自然に目を向けていきたいと思う。これからも遊びの引き出しを増やし豊かな自然に目を向けられる…そんな子どもを育てていきたい。

5. 所属園で実施している自然体験活動を他園の先生方が参観することは可能ですか。

	人数
したい	0
機会があればしてもよい	6
できない	6
無回答	1



6. 自然体験活動を行う中で困っていることをご記入ください。

自然体験活動は私自身がとても大好きです。子どもにいろいろな経験をさせたいと思っているが、今の幼児の姿に合わせた活動を考えるとどう展開していいか悩むことがある。

園庭が広く豊かな自然環境がある当園ですが、私自身が勉強不足であり、子どもたちに自然の魅力を伝えできていません。もっと勉強して、子どもが自然に興味をもつような遊びを取り入れたり、興味をもったときに十分に応えてあげられるようにしたいです。

園内に自然環境があるが、十分生かしきれていなかったり、どのように遊びに取り入れていったらよいのかが難しい。

その日その時の自然状況を見て、臨機応変に保育に取り入れること。

虫を嫌がる子がいる。
時間があまりない。

自分自身のスキルアップが必要。勤務園の木々、虫の種類など分かっていないことが多い。

活動場所が近くにない
適当なネタがない
時間がまったくない

園内でわからないことや知りたいことがあるときには、図鑑や絵本を中心に調べる姿があるが、家ですぐに検索をしてもらって、答えがわかってしまうこともある。親子で知ろうとすることで親子の共通話題ができていいと思うのだが、「知ってるし…」で終わるのではなく、「本当にそうかな？」と心揺さぶる投げ掛けや言葉掛けが工夫できたらと思う。

近くに公園がありますが、その中にある葉や枝といった自然を漠然とみるのではなく、一つ一つをじっくりみて違いや面白さに気付く姿が見られた。3歳児は親子活動の中にネーチャーゲームを取り入れ、子どもが具体的な物と対話した時に発した言葉（枝…ざらざらしてる等）をカードに書いてもらい、クラスで共有することで、多様な見方に気付く機会となった。

秋の園外保育で自然物を見つけたり園内で金柑や栗などを収穫する活動を行っている。そのほかに園庭や近隣に自然や生き物に触れられるような所が少ないので、活動の方法が難しいと感じている。

- ・園内にある自然環境に限りがあり、どのように保育に取り入れたらよいか悩む。
- ・学区内に公園などあるが、そこでのネイチャーゲームを取り入れたいが知識が乏しく、園児に遊び方を伝えたいが自信がない。

・教師自身も自然活動の経験が乏しく、指導しづらいこと。

7. 今後、体験したい内容や望む研修内容をご記入ください。

染め物体験もとても勉強になったのでまた体験したい。

リバーウォッチングのようなものも勉強できたらと感じている。

今回の研修と同じく、3～5歳それぞれの発達段階に応じた遊びをたくさん教えていただきたいです。

3歳時でも取り組みやすい活動内容を勉強したいです。今回教えていただいたことをアレンジしていけばできることも増えると思いますが、自分がうまく生かすことが出来なかったと思います。

昆虫の種類別の飼育の仕方などを今一度教えていただきたい。

自然物を使った製作活動。身近な虫、草花などに興味をもてるゲームクイズなど

教師自身がたくさんの具体的実体験をさせていただけるもの
そのまま学校で行える内容、活動、資料、プリント

自然が少ない街中や公園でもできる自然体験活動

公園にある木々の特徴を知り、教師が四季折々の自然を活かした保育を展開するためのヒントを得たい。

3、4歳児でも簡単に保育に取り入れられるような活動を教えていただけると嬉しいです。

実践をしようと思うと秋や夏になるが、春の自然を活用した遊びも学びたい。

・葉1枚でも遊びに取り入れることができるということを教えていただいたことが学びとなった。今後も自然物を取り入れた保育ができるような内容をお願いしたい。

・葉や枝を使った製作活動や描画表現活動について

8. その他改善してほしい点や気づいた点がありましたらご記入ください。

いつも楽しく、いろいろな経験をさせていただき、ありがとうございます。1日開催をしていただけたら、自分の引き出しも増えてありがたいです。環境政策課の方には送迎もしていただいたこととてもありがたいです。お世話になり、ありがとうございました。

当たり前にも身の回りにある自然環境の中にたくさんの魅力があることを改めて学びました。五感を通して自然に触れることで新たな気づきがあったり、学びが深まったりすることを、子どもの姿から知ることができました。この度は大変貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

難しい点もあるとは思いますが、会場のアクセスがしやすい所だとありがたいです。

特にありません。ありがとうございました。

公共交通機関を使っていける所を会場園にいただけるとありがたいです。

なし

今年度もすてきな研修の機会をいただき、ありがとうございました。

楽しく参加することができました、ありがとうございました。

- ・実際に自然の中で自然に触れながらの研修で、私自身もよい体験となりました。
ありがとうございました。